



景観予測図①





景観予測図②

終点側 道路線形のすりつけ計画

工区	区間 設計速度	カーブ位置	カーブ 方 向	曲線半 径	片勾配	横滑り摩擦係数 $f = V^2 / 127R$		摘要
						V=50km/hの場合	V=40km/hの場合	
高住 良田 工区	V=50km/h	No.66～No.75付近	右	R=200m	6.0%	0.038	0.003	【構造造りの解説と運用 P284～285】を参考に、 通りに曲線半径と片勾配 横滑り摩擦係数を考慮 しつけ区間を設定する 【参考】 f 値の範囲 ※快適性が十分 f<0.05～0.06前後 [P317記述] ※快適性を考慮した限 f<0.10～0.15程度 [P313記述]
		No.75～No.80付近	左	R=200m	6.0%	0.038	0.003	
		No.80～No.86付近	右	R=200m	6.0%	0.038	0.003	
		No.86～No.97付近	左	R=160m	6.0%	0.063	0.019	
		No.105～No.110付近	左	R=160m	6.0%	0.063	0.019	
松原 工区	V=40km/h	No.1～No.8付近	右	R=130m	6.0%	0.091	0.037	【参考】 f 値の範囲 ※快適性が十分 f<0.05～0.06前後 [P317記述] ※快適性を考慮した限 f<0.10～0.15程度 [P313記述]
		No.10～No.16付近	左	R=100m	7.0%	0.127	0.056	
		No.16～No.25付近	右	R=130m	6.0%	0.091	0.037	